各関係機関長 様

佐賀県農業技術防除センター所長

## オオタバコガ、シロイチモジョトウの防除の徹底について

オオタバコガおよびシロイチモジョトウのフェロモントラップ調査において、9月中旬頃から誘殺数が増加し、平年に比べて多く推移しています。令和6年9月20日付け注意報第4号でハスモンヨトウの注意喚起を行ったところですが、今後、大豆、野菜類、花き類でこれらチョウ目害虫による被害を生じるおそれがあります。

ついては、圃場ごとの発生状況を注視するとともに、下記事項を参考に防除対策を徹底するよう生産者への指導をお願いします。

記

## 1. 発生概況

1) 県内2地点のオオタバコガのフェロモントラップ調査において、9月中旬頃から誘殺数が増加し、平年より多く推移している(図1)。

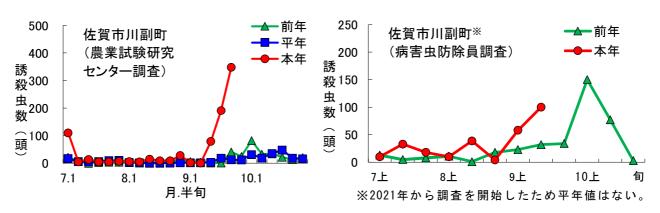


図1 フェロモントラップによるオオタバコガの誘殺虫数の推移

2) 県内2地点のシロイチモジョトウのフェロモントラップ調査において、9月中旬頃から誘 殺数が増加し、平年より多く推移している(図2)。

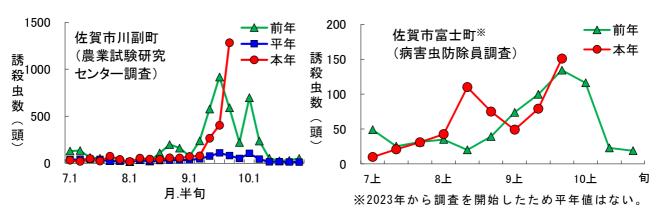


図2 フェロモントラップによるシロイチモジョトウの誘殺虫数の推移

3)九州北部地方の1か月予報(福岡管区気象台9月19日発表)では、向こう1か月の気温は平年より高いと予想されており、これら害虫の発生に好適な条件となっている。

## 2. 防除対策

- 1) 発生種や発生程度は圃場ごとに異なるため、こまめに圃場を観察して、発生初期の防除に努める。
- 2) 幼虫は、齢が進むと薬剤の防除効果が低下するため、若齢幼虫期に防除を行う。
- 3)施設栽培では施設開口部に防虫ネット(4mm目以下)を張り、成虫の侵入を防ぐ。
- 4) 農薬の使用に当たっては、使用方法(収穫前日数等)を遵守し、葉裏や株全体にムラがないように丁寧に散布する。また、害虫の薬剤抵抗性の発達を防ぐため、系統が異なる薬剤のローテーション散布を行う。
- 5) 今後の発生状況は当センターが発表する各種情報及びホームページを参考にし、防除対策の詳細は「佐賀県総合防除計画(佐賀県病害虫防除のてびき)」を参照する。



オオタバコガ幼虫



シロイチモジヨトウ幼虫

連絡先:佐賀県農業技術防除センター 病害虫防除部

〒840 - 2205 佐賀市川副町南里1088

TEL (0952) 45 - 8153 FAX (0952) 45 - 5085

Mail <u>nougyoug</u>ijutsu@pref.saga.lg.jp

ホームへ°ーシ\*アト、レス https://www.pref.saga.lg.jp/kiji00321899/index.html

病害虫総合防除計画掲載アドレス

https://www.pref.saga.lg.jp/kiji003101844/index.html

防除セQRコート 防除計画QRコート



